

公立高校入試情報 茨城県

【数学】

令和3年度茨城県入試の全体傾向

- 大問数は6問，小問数は20問で，昨年と同じ。
- 昨年と同じく大問1では，シンプルな計算問題ではなく，作図を含む，各単元の利用の問題が出題された。
- 大問1・2は基本問題の小問集合，大問3は直角三角形の合同の証明を含む三平方の定理(会話形式)，大問4は1次関数の利用，大問5は確率，大問6は三平方の定理と空間図形(会話形式)の問題が出題された。
- 問題数は少ないが，会話文が多く，問題を解くのに必要な条件を読みとる力が必要。過去問などで，しっかり練習しておくとうい。

■ 三平方の定理を利用した問題の出題

・体積や面積などの三平方の定理を利用した問題が例年出題されている。円周角の定理と組み合わせた問題もよく出題されるので，対策が必要である。

■ 証明問題の出題

・例年どおり，図形の証明問題が出題された。全文記述式の出題であるため，記述式の証明問題への対策が必要である。

★茨城県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

		単元名／項目	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	
出題内容別の傾向	1年内容	正の数・負の数	●	●	●	●	
		文字と式	●		●	●	
		方程式	●	●			
		比例と反比例	●			●	
		平面図形		●	●	●	
		空間図形			●	●	
		資料の活用	●	●	●	●	
	2年内容	式の計算	●	●	●	●	
		連立方程式	●	●	●		
		1次関数	●	●	●	●	
		図形の調べ方	●	●	●	●	
		三角形	●		●	●	
		平行四辺形					
		確率	●	●	●	●	
	データの比較と箱ひげ図						
	3年内容	式の計算	●	●			
		平方根	●	●	●	●	
		2次方程式	●	●		●	
関数 $y=ax^2$		●	●	●	●		
相似な図形		●	●	●			
円の性質		●	●	●			
三平方の定理		●	●	●	●		
標本調査							
出題形式別の傾向	大問数		8	8	6	6	
	小問数		23	23	20	20	
	記述問題	図形の証明(説明)		1	1	1	1
		その他の説明・証明など				2	2
		立式・解法の過程の記述					
		作図(図形)				1	1
作図(グラフ)							